

あとがき

本号では、「災害医療—検査の立場からどう備えるか」と「臨床検査と社会」という2つの特集を掲載しました。一見すると異なるテーマのように見えますが、いずれも「臨床検査が社会のなかでどのような役割を果たすのか」という共通の問いを内包しています。

2026年は、2011年に発生した東日本大震災から15年という節目の年にあたります。あの未曾有の災害は、医療体制の脆弱性と同時に、医療従事者が社会において担う責任の大きさを私たちに強く認識させました。医療機関の機能停止や物流の途絶といった困難のなかで、臨床検査もまた大きな影響を受けました。検査機器や試薬の確保、電力や水の問題、情報連携の断絶など、多くの課題が浮き彫りとなりましたが、その経験はその後の災害医療体制の整備やBCPの重要性を再認識する契機ともなりました。

本号の特集「災害医療—検査の立場からどう備えるか」では、病院全体のBCP(事業継続計画)から臨床検査室の備え、災害対応機器や試薬、精度管理、さらに災害時の臨床検査支援の心構えに至るまで、さまざまな視点から解説をいただきました。日頃、災害医療とは距離を感じがちな臨床検査技師にとっても、災害時に検査部門がどのように機能を維持し、医療を支えるのかを考える契機となることを期待しています。災害はいつ、どこで起こるか分かりません。だからこそ、平時からの備えと理解が大切です。

一方、臨床検査の役割は災害時に限られるものでは

ありません。日常診療を支える基盤として、また予防医学や地域医療の発展に寄与する専門領域として、社会との関わりのなかで進化を続けています。特集「臨床検査と社会」では、検査医、臨床検査検査技師、予防医学、プライマリ・ケア、地域医療、教育、産業、メディアといった多様な立場から、臨床検査と社会の関係を見つめ直す論考が寄せられました。社会の変化や医療技術の進展、さらにはDXやAIの導入などにより、臨床検査を取り巻く環境は大きく変わりつつあります。そのような時代において、臨床検査が社会に対してどのような価値を提供していくのかを改めて考えることは重要な課題です。

災害時に医療を支える備えと、平時に社会とともに歩む臨床検査。この2つの視点は、決して別のものではなく、互いに補い合う関係にあります。東日本大震災から15年を迎える今、私たちは過去の経験から学びつつ、未来の医療体制を見据えていかなければなりません。臨床検査が医療の基盤として、そして社会を支える知の基盤として、今後も確かな役割を果たし続けることが期待されます。

最後に、ご寄稿いただいた執筆者の皆さまに深く感謝申し上げます。多忙のなか貴重な知見をご提供くださった先生方のご協力により、本号を刊行することができました。本号が読者の皆さまにとって、「臨床検査の役割と可能性」を改めて考える契機となれば幸いです。

(柳原克紀)

編集顧問 濱崎 直孝 山田 俊幸

(五十音順)

編集同人 猪狩 淳 池田 康夫 伊藤 喜久 岩田 敏 大久保昭行 小沢友紀雄
片山 善章 河合 昭人 軽部 征夫 坂本 穆彦 佐藤 尚武 関谷 紀貴
高橋 正宜 中 恵一 本田 武司 三浦 純子

編集委員 柳原 克紀(主幹) 大川龍之介 藤崎 純 涌井 昌俊

臨床検査 (第70巻第5号) 2026年5月15日発行(毎月1回15日発行)

発行 株式会社 医学書院
代表取締役 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

<https://www.igaku-shoin.co.jp>

編集室連絡先 rin-ken@igaku-shoin.co.jp

商品・定期購読の送付先変更・その他の
お問い合わせ先

<https://www.igaku-shoin.co.jp/inquiry>

定価: 2,530円(本体2,300円+税10%)

2026年年間購読料(送料弊社負担, 2冊の増大号を含む12冊)

冊子版 36,300円 電子+冊子版/個人 41,778円

電子版/個人 33,660円

担当 溝口・松井・田村・應利

印刷所 (株)アイワード

広告・別刷のお問い合わせ先

(株)文京メディカル (03)3817-8036

医学書院 販売・PR部 (03)3817-5696 pr@igaku-shoin.co.jp

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2026, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複製権、上映権、公衆送信権(送信可能化権を含む)、口述権、譲渡権、貸与権、翻訳・翻案権(著作権法第27、28条の権利を含む)は株式会社医学書院が保有します。
- 本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- **JCOPY** (出版者著作権管理機構委託出版物)
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット)は<https://www.igaku-shoin.co.jp>です。
「臨床検査」URL <https://www.igaku-shoin.co.jp/journal/542>
- 「臨床検査」は、株式会社医学書院の登録商標です。